

トラック輸送状況の実態調査結果(事業者調査)

資料1-1

I 調査期間 平成27年7月1日～7月31日迄

II 調査手法 郵送（大分運輸支局が無作為に事業所を選定）

III 調査対象事業所数 33事業所（回答事業所：31事業所、回収率：93.9%）

（1）輸送形態で見た事業所の内訳（31事業所）

長距離輸送	26社
中距離輸送	2社
中・長距離輸送	3社

（2）輸送品目で見た事業所数（延べ44事業所）

鉄鋼物・重量物	5社
食料品（青果・飲料・鮮魚・冷凍食品・醤油/味噌）	13社
工業品（工業製品・精密機械・銅線コイル・自動車部品・医薬品・家具・コンクリート二次製品）	14社
木材・木材チップ・製紙	5社
その他（引越・危険物・雑貨）	7社

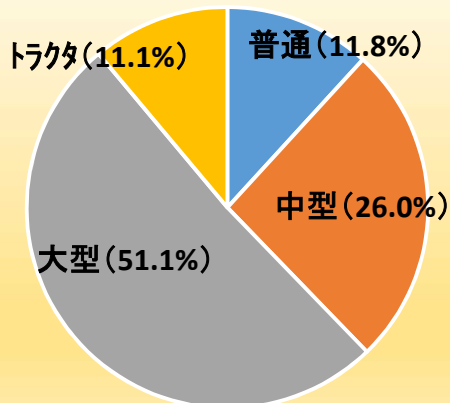
※重複する輸送品目あり

IV 調査の集計 【 問2 ～ 問10 】

問2 調査対象事業所の保有台数について

車両区分	台数
普通（車両総重量5トン未満）	119
中型（車両総重量5トン以上11トン未満）	262
大型（車両総重量11トン以上）	516
トラクタ	112
合計	1,009

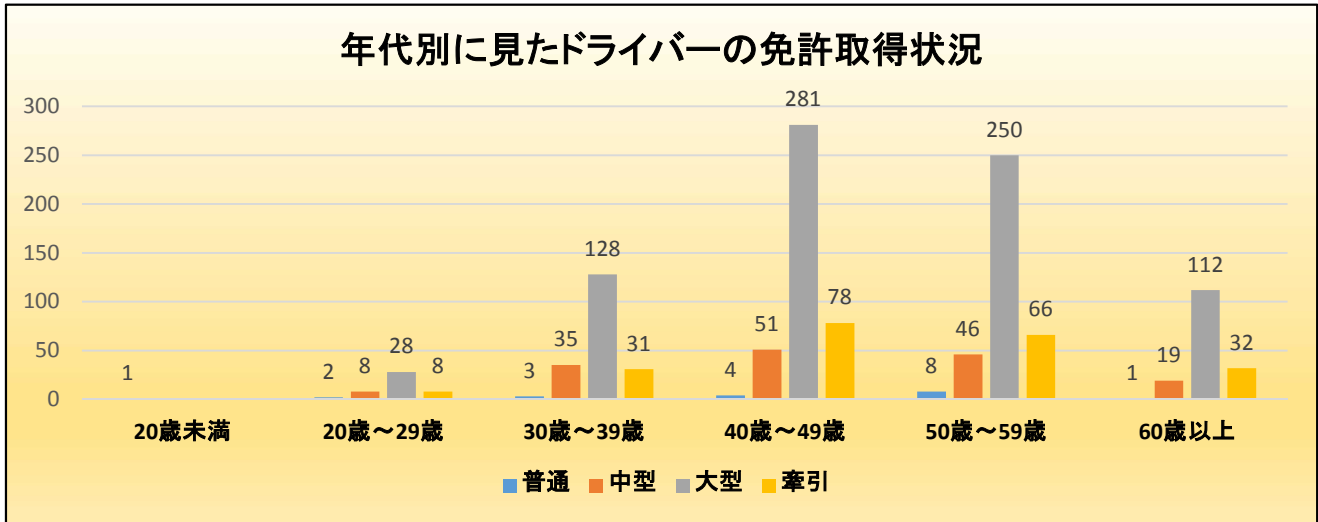
調査事業所の保有車両台数



問3 年代別に見たドライバーの免許取得状況について

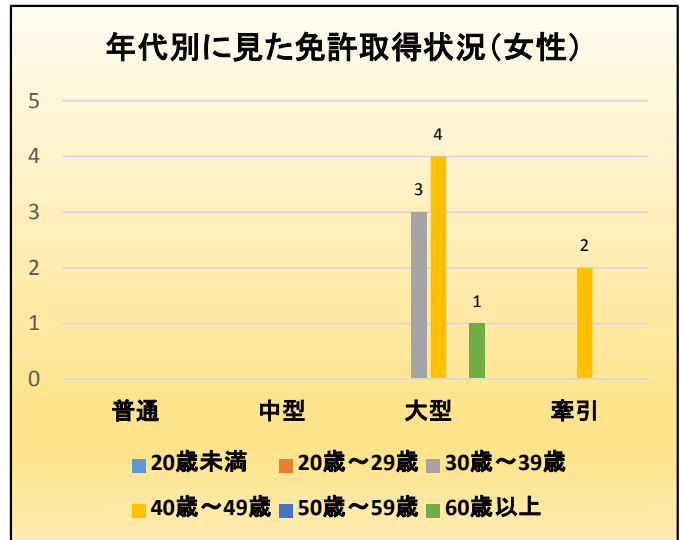
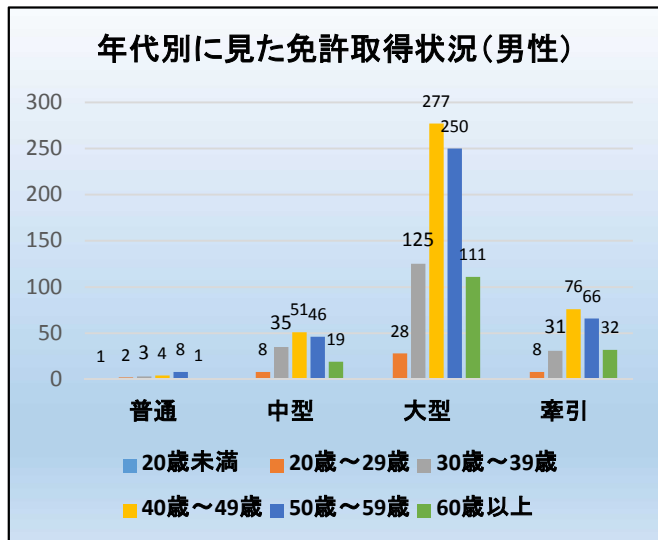
単位：台

	普通	中型	大型	牽引
20歳未満	1	0	0	0
20歳～29歳	2	8	28	8
30歳～39歳	3	35	128	31
40歳～49歳	4	51	281	78
50歳～59歳	8	46	250	66
60歳以上	1	19	112	32
合計	19	159	799	215



単位：人

	男性				女性			
	普通	中型	大型	牽引	普通	中型	大型	牽引
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	0
20歳～29歳	2	8	28	8	0	0	0	0
30歳～39歳	3	35	125	31	0	0	3	0
40歳～49歳	4	51	277	76	0	0	4	2
50歳～59歳	8	46	250	66	0	0	0	0
60歳以上	1	19	111	32	0	0	1	0
合計	19	159	791	213	0	0	8	2



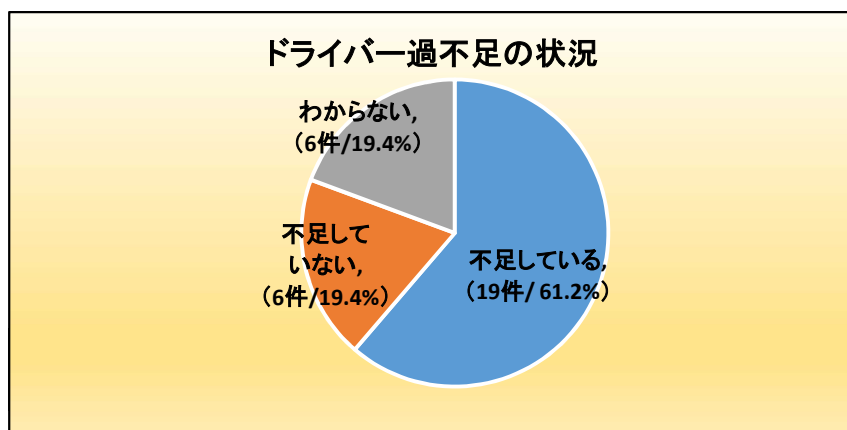
問4 ドライバーの労働時間について（勤務形態別）

単位：時間

労働時間の項目	最も長い運転手			平均的な運転手		
	長距離運行	日帰り運行	両方を運行	長距離運行	日帰り運行	両方を運行
1ヶ月の拘束時間	497.00	440.00	421.00	286.00	259.88	258.78
1日の拘束時間	24.00	24.00	24.00	12.00	11.26	11.59
休息期間 ※最も短い時間	1.50	0.75	1.00	12.59	11.13	7.39
1日の運転時間	20.00	15.00	17.50	13.00	6.89	7.26
1週間の運転時間	100.00	63.00	84.00	55.00	38.80	37.54
連続運転時間	16.00	5.30	9.00	11.00	4.48	3.23
1日の手待ち時間	8.50	8.00	7.00	4.00	1.39	4.07
1ヶ月の総労働時間	389.00	392.00	421.00	280.00	222.86	225.65
1ヶ月の時間外労働時間	298.00	200.00	228.00	102.00	49.07	58.14

問5 ドライバーの過不足状況について

項目	件数
不足している	19
不足していない	6
わからない	6



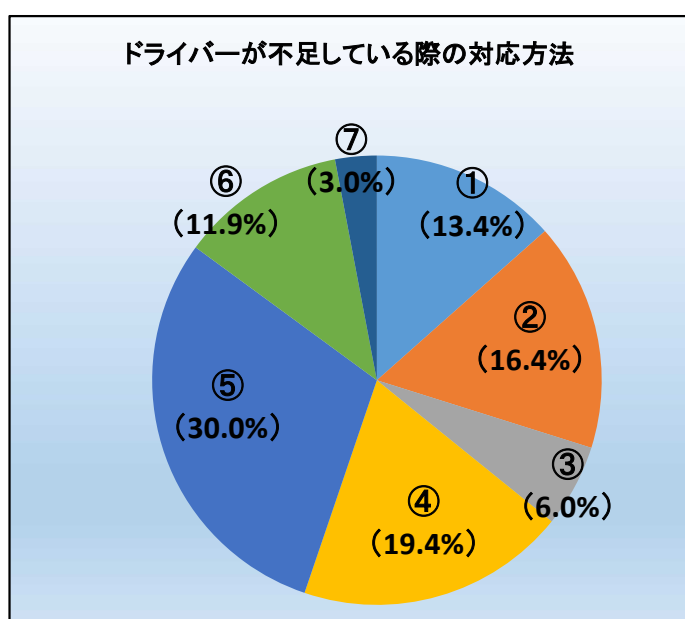
問6 ドライバーが不足している場合の対応方法について

項目	件数
①ドライバーの早出残業で対応している	9
②ドライバーの休日出勤で対応している	11
③予備のドライバーで対応している	4
④事務職・管理職で対応している	13
⑤下請・傭車で対応している	20
⑥対応できず輸送を断っている	8
⑦その他	2
合計	67

※ 重複回答あり

【その他で挙がった内容】

- ・運行日程の変更要請

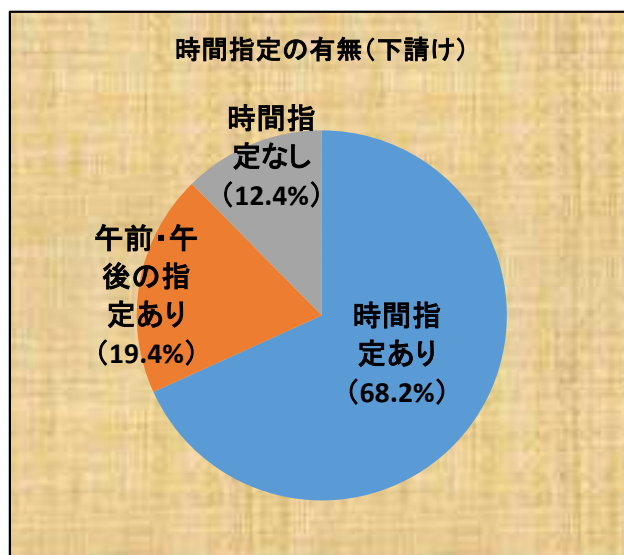
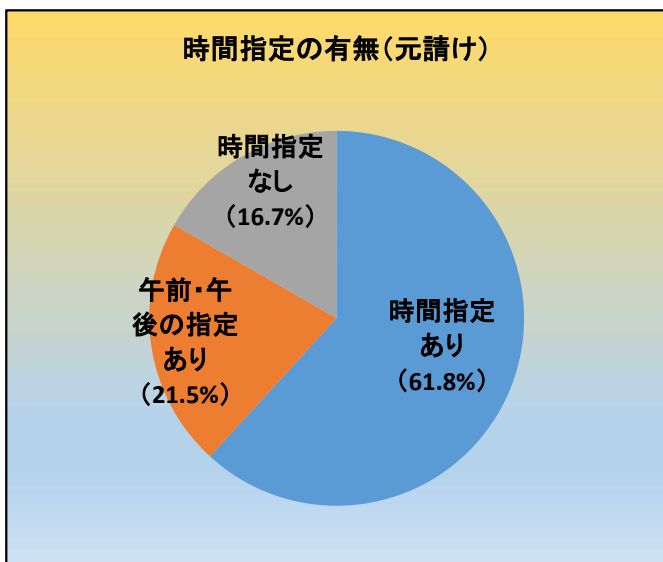


問7 荷主との取引関係について（元請け数 557社、下請け数 327社）

① 時間指定の有無

単位：%

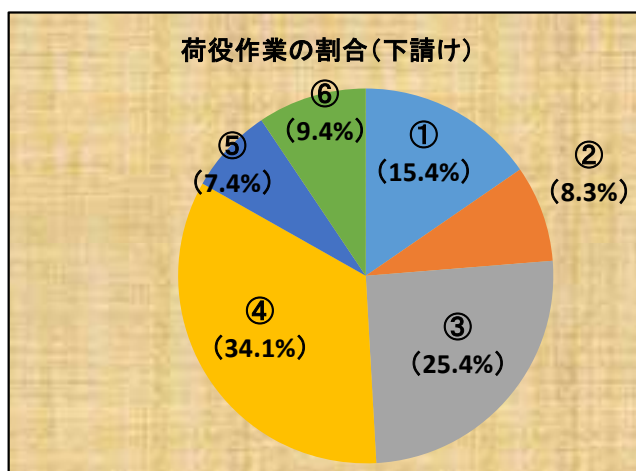
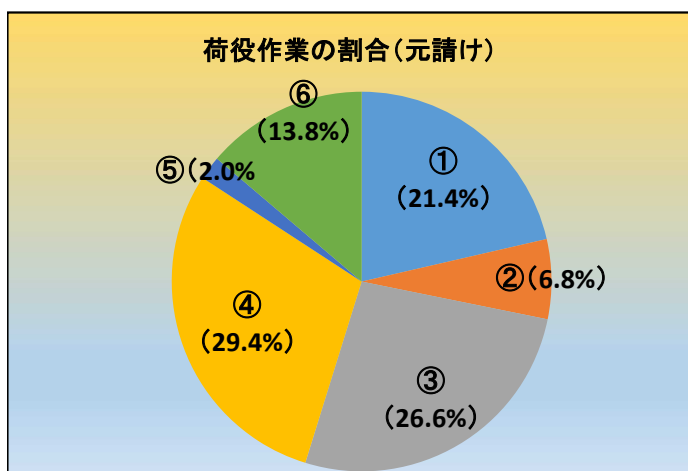
項目	元請け	下請け
時間指定あり	61.8	68.2
午前・午後の指定あり	21.5	19.4
時間指定なし	16.7	12.4
合計	100	100



② 荷役作業の割合

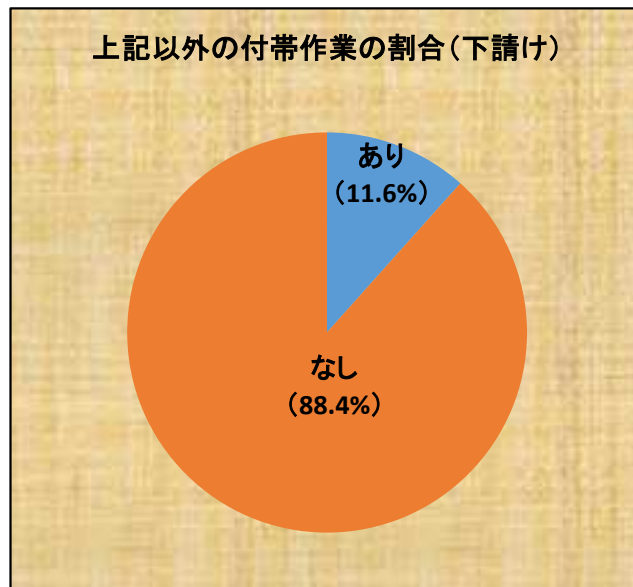
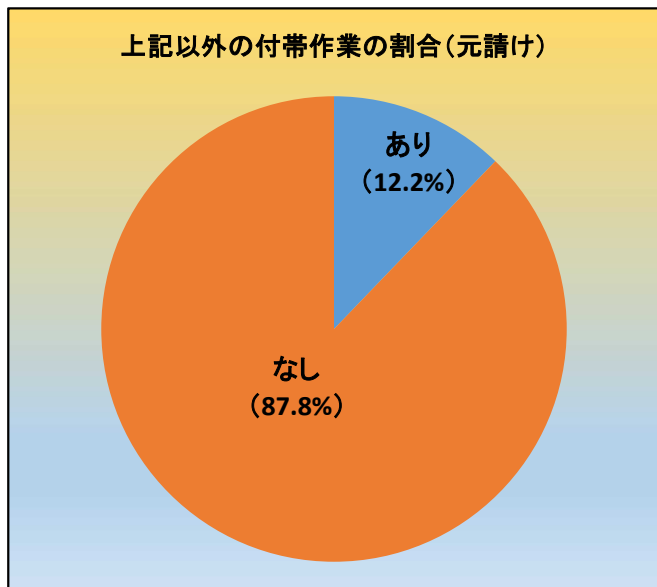
単位：%

項目	元請け	下請け
①手荷役	21.4	15.4
②パレット崩し手荷役	6.8	8.3
③フォークリフト荷役（ドライバーが作業）	26.6	25.4
④フォークリフト荷役（荷主側が作業）	29.4	34.1
⑤ロールホックス荷役	2	7.4
⑥その他	13.8	9.4
合計	100	100



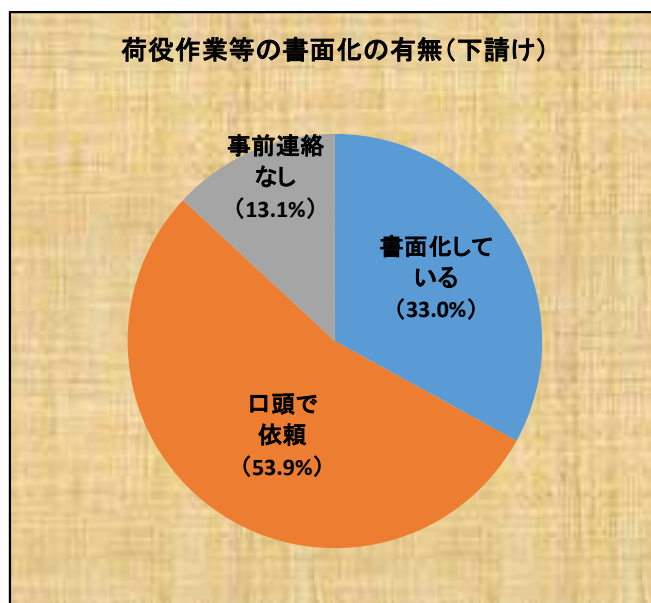
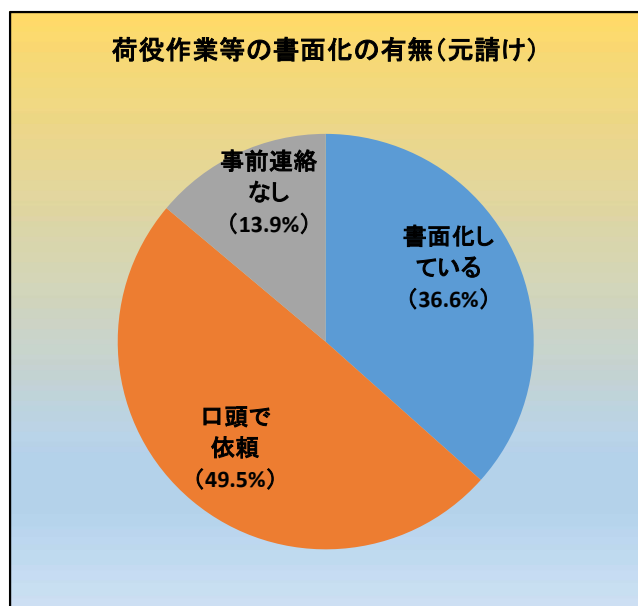
③ 上記荷役作業以外の付帯作業の割合 単位：％

項目	元請け	下請け
①上記荷役作業以外の付帯作業あり	12.2	11.6
②上記荷役作業以外の付帯作業なし	87.8	88.4
合計	100	100



④ 荷役作業、付帯作業に対する書面化の有無 単位：％

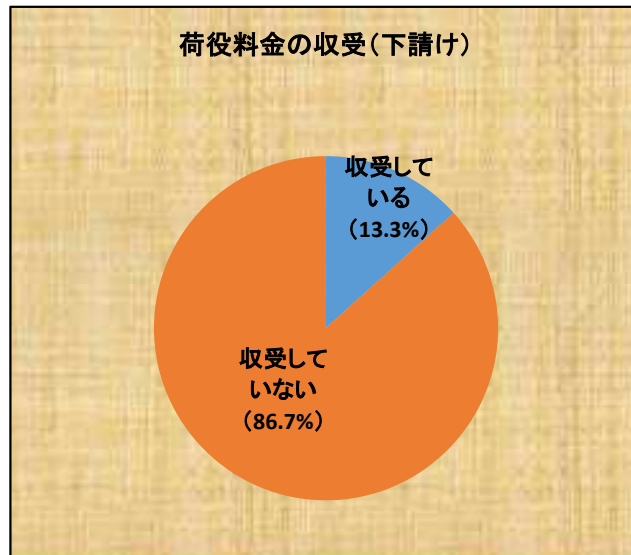
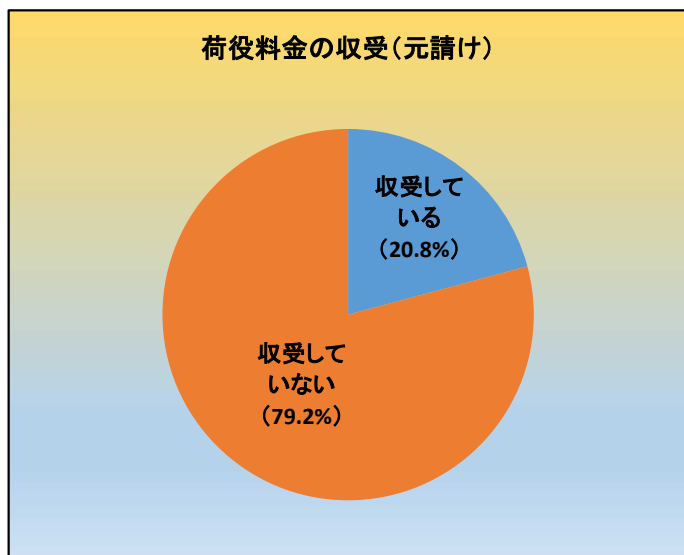
項目	元請け	下請け
書面化している	36.6	33
口頭で依頼	49.5	53.9
事前連絡なし	13.9	13.1
合計	100	100



⑤ 荷役料金の収受の有無

単位：%

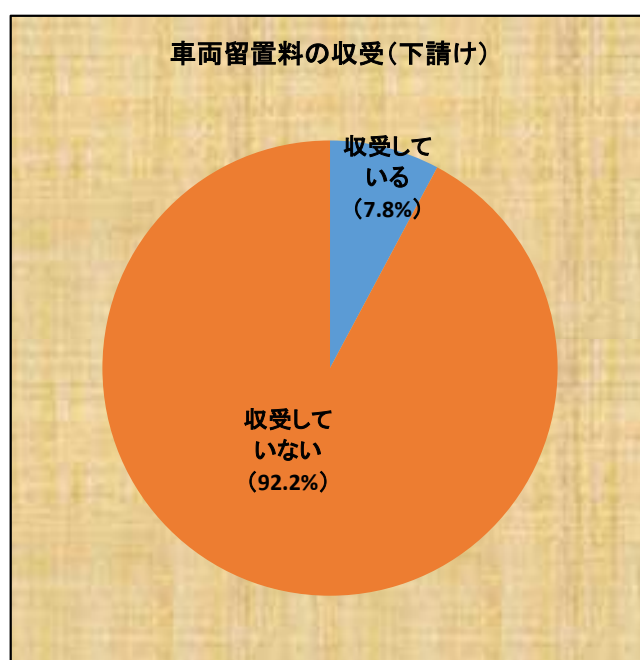
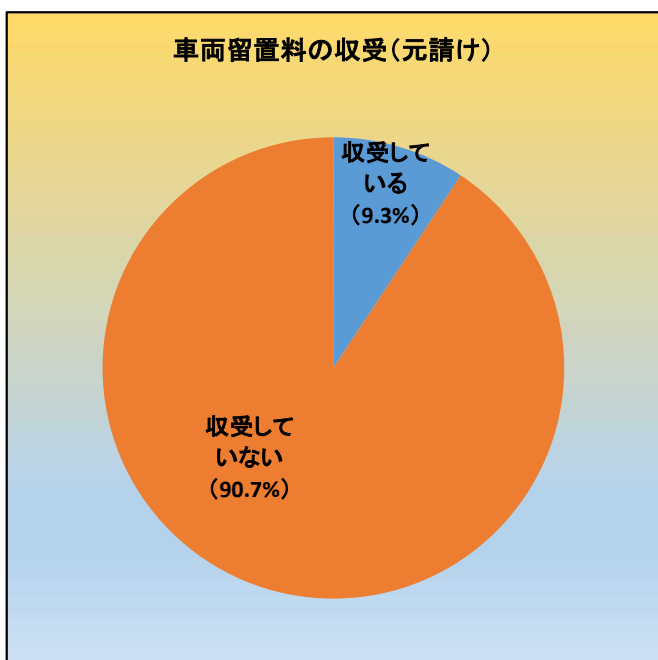
項目	元請け	下請け
収受している	20.8	13.3
収受していない	79.2	86.7
合計	100	100



⑥ 車両留置料の収受の有無

単位：%

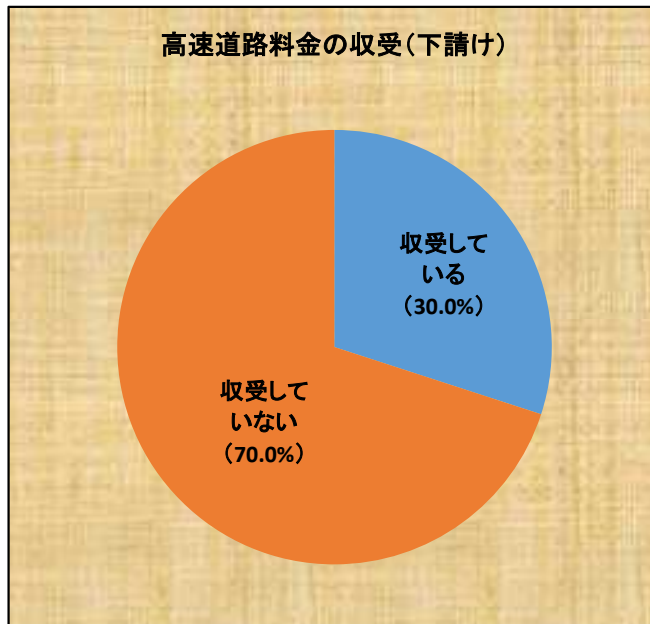
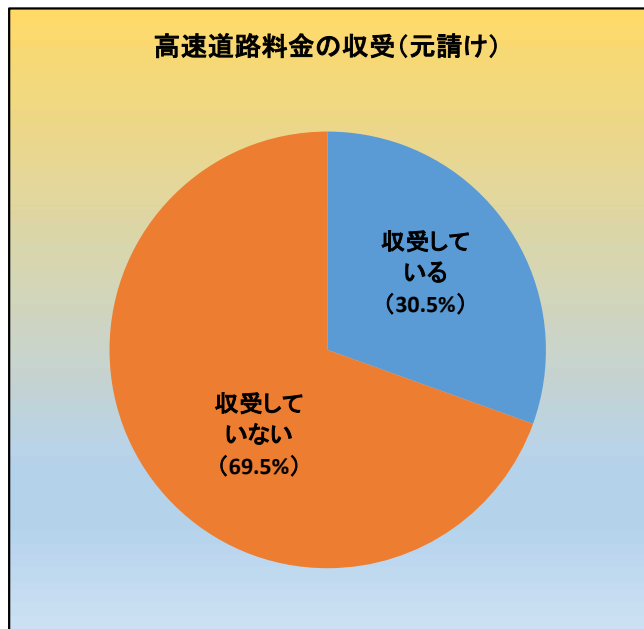
項目	元請け	下請け
収受している	9.3	7.8
収受していない	90.7	92.2
合計	100	100



⑦ 高速道路料金の収受の有無

単位：%

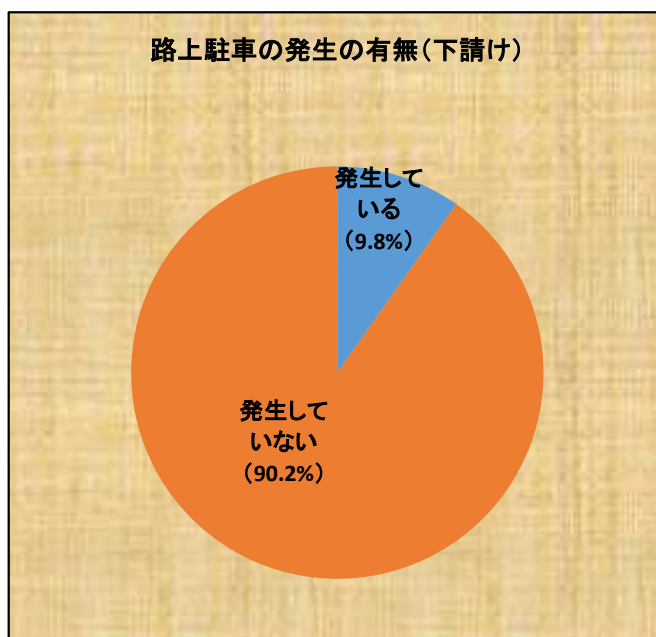
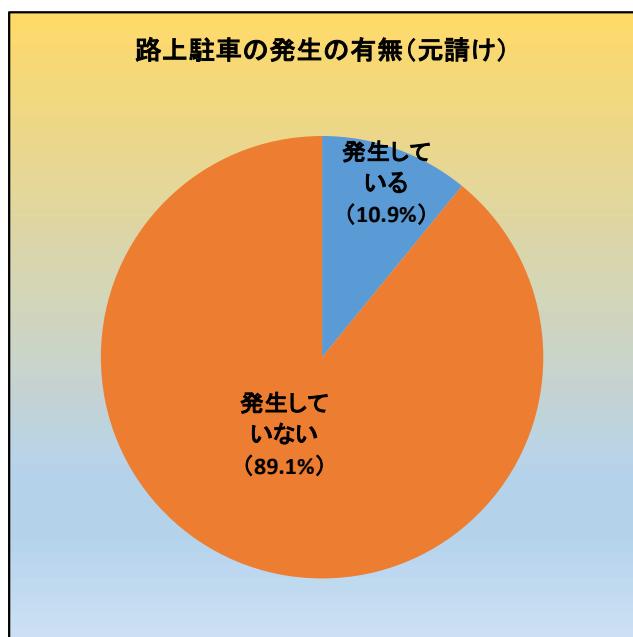
項目	元請け	下請け
収受している	30.5	30
収受していない	69.5	70
合計	100	100



⑧ 路上駐車の発生の有無

単位：%

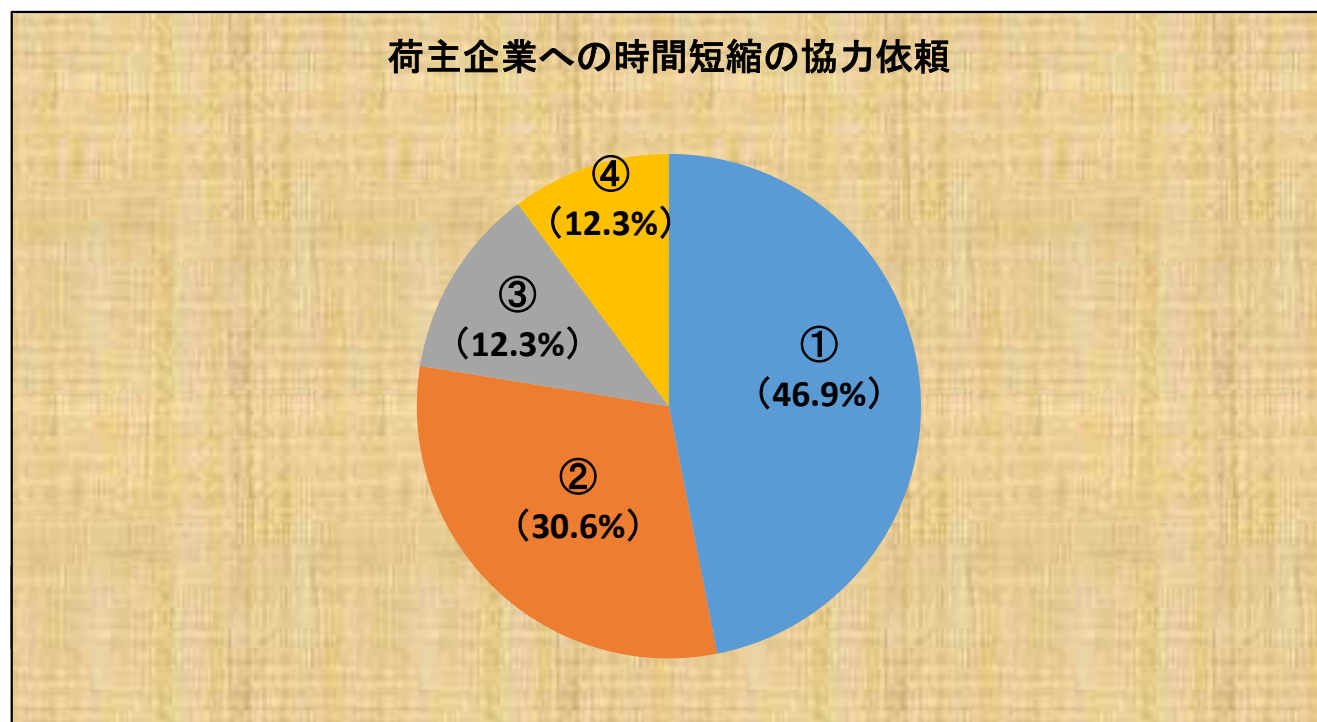
項目	元請け	下請け
発生している	10.9	9.8
発生していない	89.1	90.2
合計	100	100



問8 荷主企業に対して時間短縮（作業効率化）への協力依頼について

項目	件数	構成率
①真荷主に協力を依頼した	23	46.9%
②元請け運送事業者へ協力を依頼した	15	30.6%
③協力依頼をしたいができない	6	12.3%
④協力依頼をしたことはない	5	10.2%

※ 複数回答あり



【協力依頼したことがある場合の具体的な内容】

【真荷主への依頼】

- ・ 到着時間の変更（12件）
- ・ 配送ルート・コースの変更（5件）
- ・ 配送先の手待ち時間の短縮（3件）
- ・ 積み込み時の手待ち時間の短縮（2件）
- ・ 製造時間の繰り上げ（2件）
- ・ バラ積み輸送をパレット輸送への変更（2件）
- ・ 輸送依頼時刻の見直し（2件）
- ・ 荷役機械（フォークリフト）の常駐化
- ・ 荷卸場の変更

【元請け運送事業者への依頼】

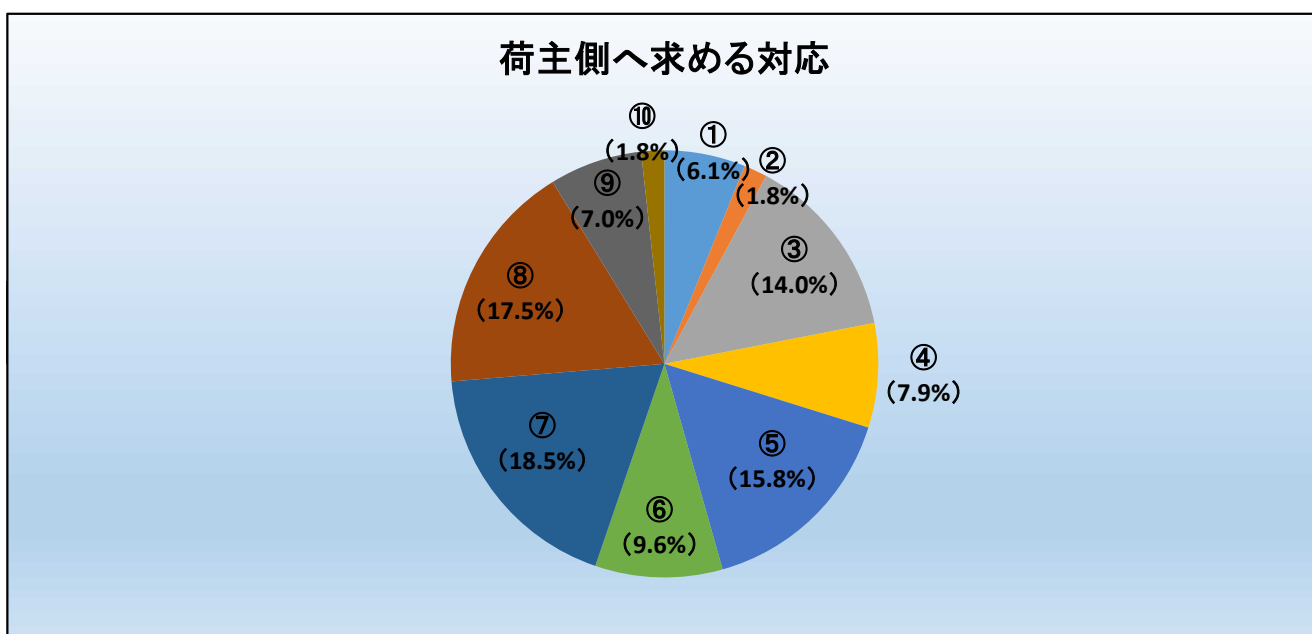
- ・ 到着時間の変更（8件）
- ・ 積み込み待ち時間の変更（5件）
- ・ 配送先の手待ち時間の短縮（3件）
- ・ 積み込み場所の事業者別ヤードの指定
- ・ 積載方法の提案

問9 労働時間短縮に向けて必要な対応について（荷主・業界・行政等）

（1）荷主側へ求める対応

項目	件数	構成率
①荷役の機械化等による荷役時間の削減	7	6.1%
②商慣行の改善	2	1.8%
③発注時刻の厳守・前倒し	16	14.0%
④出荷時刻の厳守・後倒し	9	7.9%
⑤出荷時刻の厳守・後倒し	18	15.8%
⑥荷役作業の削減・解放	11	9.6%
⑦配達先への配達指定時刻の延長・柔軟化	21	18.5%
⑧配達先での手待ち時間の削減への口添え	20	17.5%
⑨物流施設の拡充・整備	8	7.0%
⑩その他	2	1.8%
合計	114	100%

※ 複数回答あり



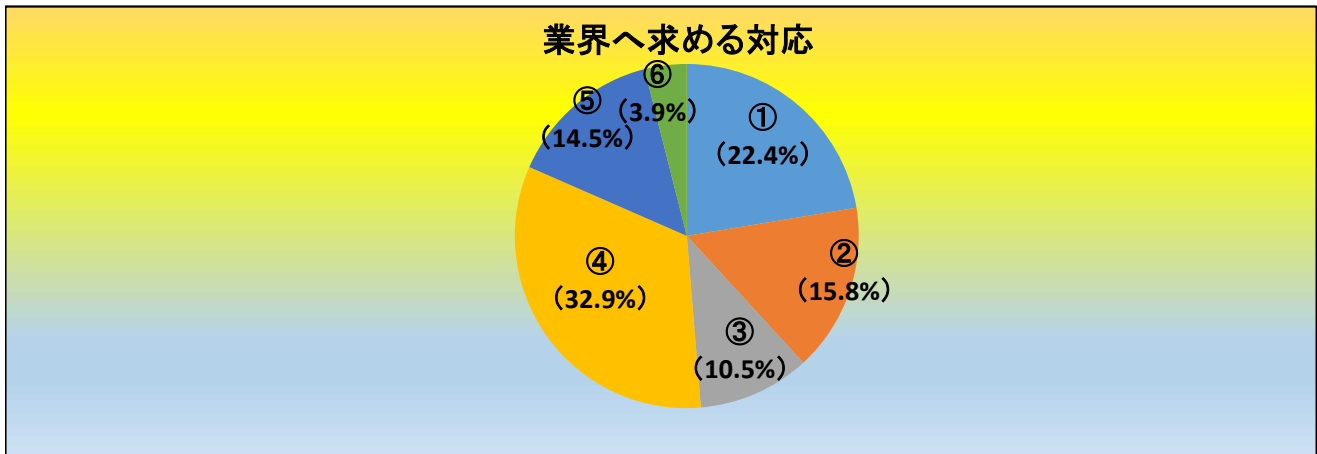
【その他で挙げられた具体的な内容】

- ・ 運送業に輸送を委託するのは、社員で行うとコスト・リスク・教育等、支払運賃より高くなることを荷主が理解と改善してもらえれば、トラック乗務員の待遇も変わると思う
- ・ 荷主企業から時間短縮や収入の見直しがあれば、乗務員への休息や賃金等の拡充に繋がる
- ・ 労働時間の短縮は関係者だけでは解決は図れない課題。この様な調査は大きな意義がある。荷主（メーカー等）へもアンケートを実施して頂きたい
- ・ 積込想定の日数指示でなく、実積込開始時間の指示をお願いしたい

(2) トラック運送業界へ求める対応

項目	件数	構成率
①発荷主へのPR	17	22.4%
②着荷主へのPR	12	15.8%
③契約の書面化の徹底	8	10.5%
④適正運賃の収受	25	32.9%
⑤荷役作業の削減・解放に向けた規格の統一	11	14.5%
⑥その他	3	3.9%
合計	76	100%

※ 複数回答あり



【その他で挙げられた具体的な内容】

- ・ 世間に運送会社がライフラインの一端を担っていることのPR
- ・ トラック業者は大手から小規模まであり、労働時間短縮への温度差が大きいのも事実である。10台以下の保有会社に対しても、労働時間短縮するための意識啓発をお願いしたい
- ・ その他（運転手の確保、燃料価格の安定化）

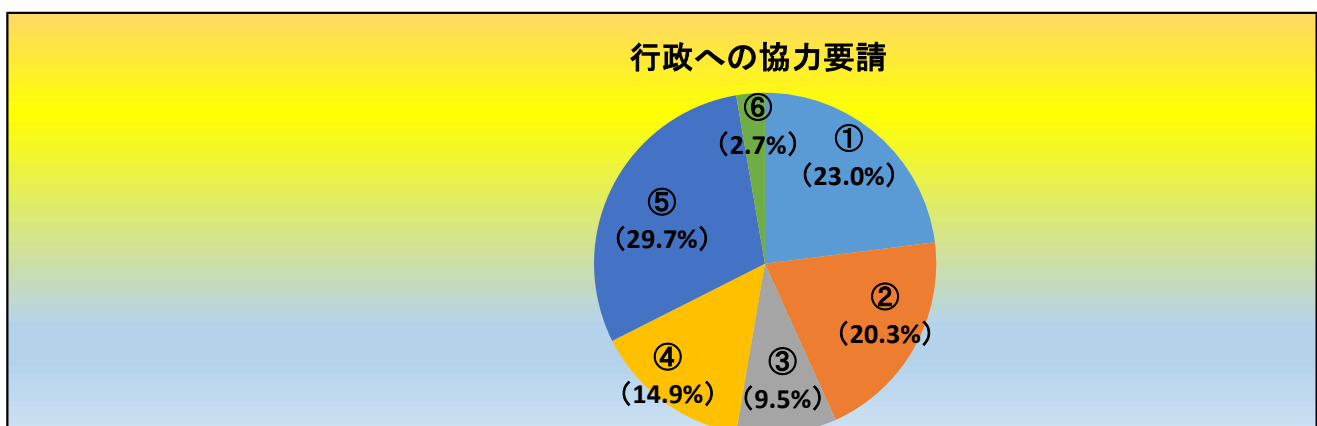
(3) 行政等への協力要請

項目	件数	構成率
①関係行政間での連携強化	17	23.0%
②荷主団体へのPR	15	20.3%
③契約の書面化の徹底	7	9.5%
④荷役作業の削減・解放に向けたパレット等規格統一	11	14.9%
⑤協力のない荷主に対する指導・警告	22	29.7%
⑥その他	2	2.7%
合計	74	100%

【その他で挙げられた具体的な内容】

- ・ 高速道路の無料化
- ・ 荷主への定期的なPR

※ 複数回答あり



問10 長労働時間の実態や問題点、労働時間短縮に向けたご意見

- ・ 緑ナンバートラックの高速料金の値下げ。（15件）
- ・ フェリー料金の割引・補助。
- ・ 到着時間が厳しく指定されており、車両の故障、道路事情を考慮した場合、早めの出発になる。遅延の際に、冬場は道路凍結により渋滞していたと事情を説明しても理解してくれない。
- ・ 1か月の拘束時間293時間の枠を延長して頂きたい。
- ・ 荷主先での手待時間・商品仕分け・検品の軽減。
- ・ 荷主のダイヤなど問題点があった場合、改善は常に要望していますが、多少改善されたとしても、製品の出来上がり具合などで、元に戻ってしまうケースが非常に多い。メーカー他、配送先など全体の改善が必要
- ・ 人手不足による長労働時間の発生は、自社が常に前向きに改善していかななくてはならない問題です。
- ・ オーダー(手配・指示書)の当日手配を廃止して頂きたい。
- ・ 燃料サーチャージ的な荷主負担のシステムを構築。
- ・ 飼料を運送する場合、農家都合で急なオーダーがくる事が多く、長時間労働になる。
- ・ 法で規制するためドライバーの希望者が少ない。
- ・ 輸送は、出荷主と着荷主の間を運搬するため、相方での運行契約を義務化してほしい。
- ・ 給料が安いので、休日出勤をしなければ生活が安定しない。
- ・ ドライバーを多く使い労働時間を9時間以内としたい。（会社は人できない。）
- ・ 時間外の人件費を抑えたい。
- ・ 労働基準法が改正された場合、中小企業は時間外の割増残業賃金率1，5は出せません。
- ・ 軽油の暫定税率の撤廃。
- ・ 距離・地域等に対する最低運賃の設定、単価の向上。

トラック輸送状況の実態調査結果(ドライバー調査)

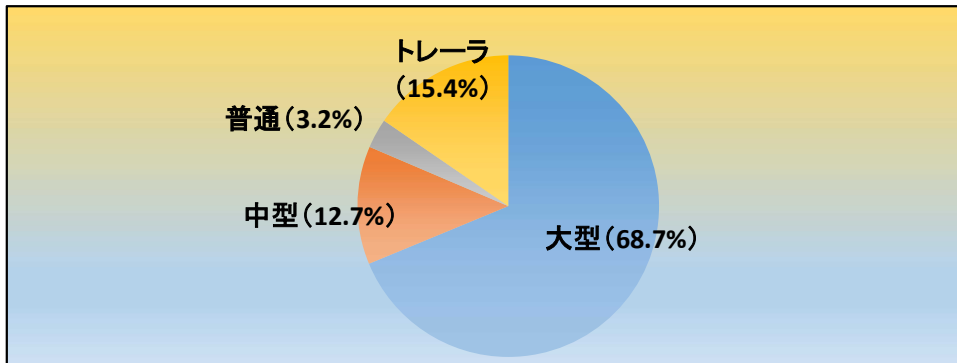
資料1-2

1. 調査期間 平成27年7月14日～7月20日迄

2. 調査対象ドライバー数 165名 (回答ドライバー:158名、回収率:95.7%)

(1) 調査期間の延べ台数の内訳

車両区分	台数	構成率
大型(車両総重量11トン以上)	585	68.7%
中型(車両総重量5トン以上11トン未満)	108	12.7%
普通(車両総重量5トン未満)	27	3.2%
トレーラ	131	15.4%
合計	851	100.0%



(2) 走行距離 (単位: km)

総計	1日当たりの平均
318,593	374.3

(3) 集配箇所数 (単位: 箇所)

総計	1日当たりの平均
3,488	4

(4) 実車(積載)距離 (単位: km)

総計	1日当たりの平均
238,106	279.7

(5) 始業から終業までの業務等の区分

業務区分		最大時間	平均時間
点検・点呼時間		2:20	0:29
運転時間	一般道路	24:10	5:25
	高速道路	26:50	3:57
待機時間	荷主都合	5:40	1:23
	ドライバーの自主的行動	6:00	1:18
	その他の時間調整	10:00	1:28
荷役時間		16:00	3:03
その他付帯作業		6:00	1:34
休憩時間 (※最小時間を表す)		0:10	2:15
拘束時間		106:30	20:56

(6) 荷役が伴う運行の現況

① 輸送品目

輸送品目	件数
紙・パルプ	268
加工食品	252
飲料・酒	219
原木・材木等の林産品	216
合成樹脂・塗料など科学性原料	163
プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	149
生鮮食品	135
日用品	124
機械ユニット・半製品	117
空容器・返送資材	112
金属部品・金属加工品	97
宅配便・特積み貨物	75
鋼材・建材など建築等金属製品	65
壁板・タイルなど住宅用資材	56
米・麦・穀物	53
書籍・印刷物	41
鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	35
再生資源・スクラップ	35
医薬品	29
家電・民生用機械	25
完成自動車・オートバイ	25
その他化学製品	16
精密機械・生産用機械・業務用機械	15
衣服・布団などの繊維素材	10
廃棄物	10
糸・反物などの繊維素材	6
ガソリン・軽油など石油石炭製品	4
セメント・コンクリート・コンクリート製品	3
鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	2
その他	366

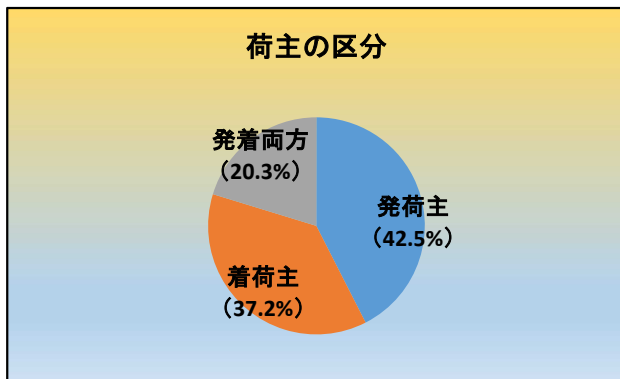
※ 重複回答あり。

② 荷主の区分

区分	件数	構成率
発荷主	1,016	42.5%
着荷主	889	37.2%
発着両方	484	20.3%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中に複数荷主あり)

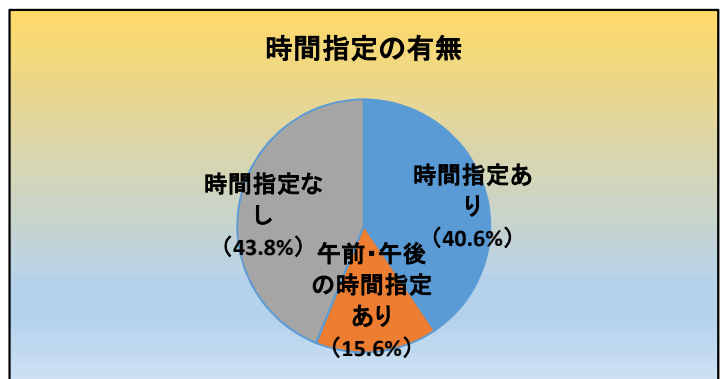


③ 時間指定の有無

区分	件数	構成率
時間指定あり	972	40.6%
午前・午後の時間指定あり	374	15.6%
時間指定なし	1,051	43.8%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中に複数の荷主・配送あり)

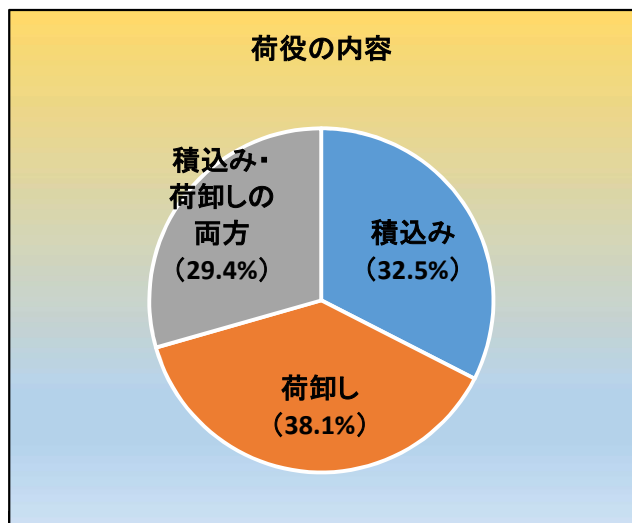


④荷役の内容

内訳	件数	構成率
積み込み	775	32.5%
荷卸し	907	38.1%
積み込み・荷卸しの両方	701	29.4%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中に複数の荷役あり)

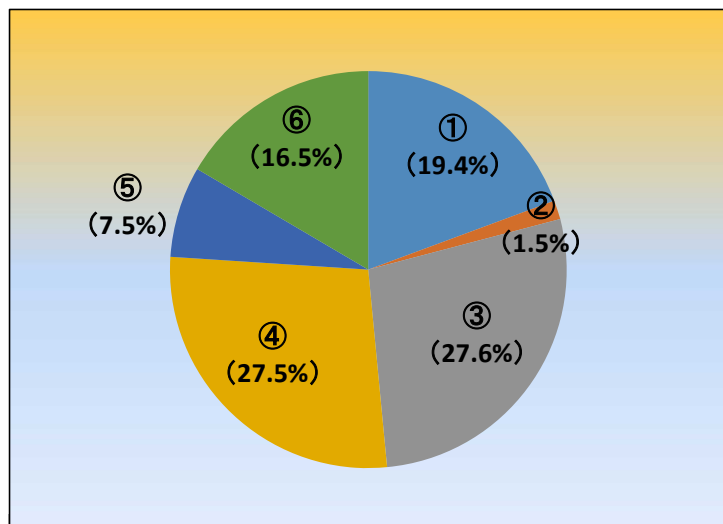


⑤荷役の方法

内訳	件数	構成率
①手荷役	475	19.4%
②パレット崩し手荷役	38	1.5%
③フォークリフト荷役(ドライバーが作業)	677	27.6%
④フォークリフト荷役(荷主作業)	676	27.5%
⑤ロールボックス荷役	182	7.5%
⑥その他	406	16.5%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中複数荷役あり)

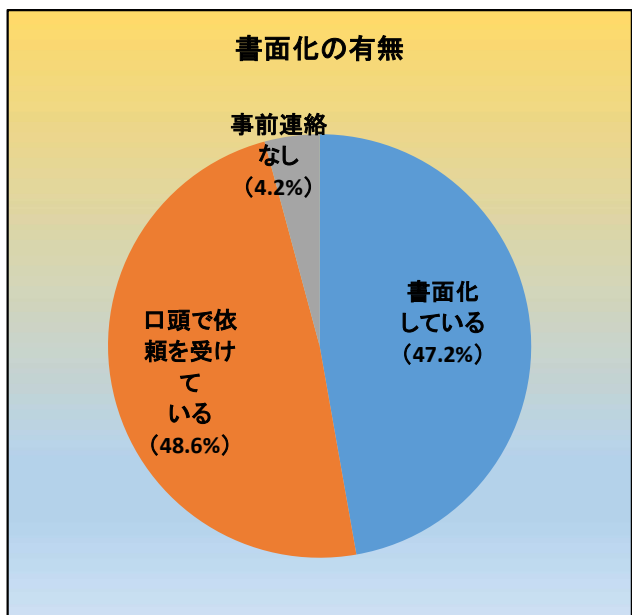


⑥荷役に関する書面化(業務指示)の有無

内訳	件数	構成率
書面化している	1,108	47.2%
口頭で依頼を受けている	1,140	48.6%
事前連絡なし	98	4.2%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中に複数荷主あり)

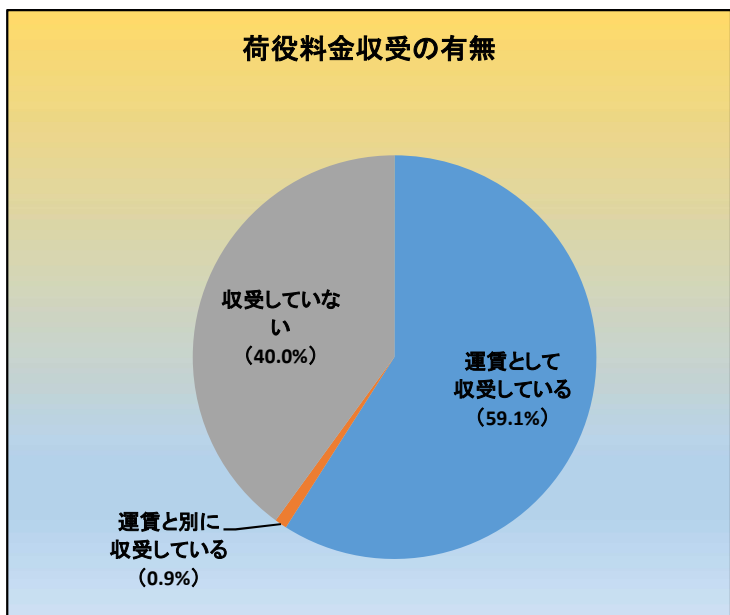


⑦荷役料金收受の有無

内訳	件数	構成率
運賃として收受している	1,396	59.1%
運賃と別に收受している	23	0.9%
收受していない	945	40.0%

※未記入は除く。

※複数回答あり(1日の運行中に複数荷主あり)



⑧その他付帯作業の内容

(単位:件数)

検品	229
商品仕分け	170
保管場所までの横持ち運搬	164
資材・廃材などの回収	131
棚入れ	119
納品場所の整理	92
その他	20
ラベル貼り	7

【その他の内訳】

- ・ ポンプ作業
- ・ 荷物チェック
- ・ ロールボックス荷物圧縮作業
- ・ 集配車両調達
- ・ パレット崩し
- ・ 手荷役積み替え等
- ・ RoRo船荷役
- ・ 構内移動